

富山湾漁況・海況概報

(NO. 7-10)

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所 : TEL (076) 475-0036

1. 令和7年12月の漁況

水産研究所が県下市場から収集した令和7年12月の県内の総漁獲量は1,546トンで、前年(1,706トン)をやや下回り、平年(過去10年平均: 1,892トン)もやや下回った。

2. 12月の主な魚種別漁況 (表1参照)

ツバメソ・フクラギ: 全市場合計漁獲量は497トンで平年(過去10年平均: 128トン)をかなり上回った。市場別漁獲量は新湊165トン、魚津141トン、氷見116トン。

ソウダガツオ: 全市場合計漁獲量は389トンで平年(過去10年平均: 289トン)を上回った。市場別漁獲量は新湊210トン、氷見140トン、とやま市23トン。

アジ: 全市場合計漁獲量は233トンで平年(過去10年平均: 253トン)をやや下回った。市場別漁獲量は97トン、新湊66トン、とやま市49トン。

サバ: 全市場合計漁獲量は80トンで平年(過去10年平均: 301トン)をかなり下回った。市場別漁獲量は魚津38トン、氷見18トン、とやま市17トン。

メジナ: 全市場合計漁獲量は40トンで平年(過去10年平均: 11トン)をかなり上回った。市場別漁獲量は氷見37トン、魚津2トン、新湊1トン。

ベニズワイ: 全市場合計漁獲量は39トンで平年(過去10年平均: 54トン)を下回った。市場別漁獲量は魚津20トン、滑川9トン、新湊6トン。

カワハギ類: 全市場合計漁獲量は38トンで平年(過去10年平均: 56トン)を下回った。主にカワハギが漁獲された。市場別漁獲量は新湊17トン、氷見14トン、魚津4トン。

サワラ: 全市場合計漁獲量は26トンで平年(過去10年平均: 74トン)をかなり下回った。市場別漁獲量は魚津12トン、氷見7トン、新湊6トン。

ブリ: 全市場合計漁獲量は18トンで平年(過去10年平均: 68トン)をかなり下回った。市場別漁獲量は氷見9トン、新湊8トン。

表1 令和7年12月の主な魚種別漁獲量 (単位: トン)

魚種	漁法	令和7年12月				前年月計	前月月計	平年比(%)
		上旬	中旬	下旬	月計			
ツバメソ・フクラギ	定	124	229	143	497	118	130	390
ソウダガツオ	定	246	129	14	389	77	484	134
アジ	定	150	68	15	233	794	35	92
サバ	定	25	13	42	80	117	40	27
メジナ	定	21	14	4	40	19	16	371
ベニズワイ	漁	12	17	10	39	30	46	72
カワハギ類	定	14	17	8	38	39	48	69
サワラ	定	14	6	6	26	20	17	35
ブリ	定	2	8	8	18	160	28	26
アオリイカ	定	9	6	3	17	22	83	58
小計		617	507	254	1,378	1,395	927	
その他		49	62	57	168	312	508	
合計		666	569	311	1,546	1,706	1,435	82

注: 単位未満は四捨五入したため、月計と各旬の合計値が一致しない場合がある。

定: 定置網、漁: 漁船漁業

※ 参考 かなり上(下)回る: +51%以上	上(下)回る: +50%~+21%
やや上(下)回る: +20%~+6%	平年並み: +5%以内

3. 令和7年（2025年）1月～12月の漁況（まとめ）

・漁業種類別漁獲量（図1）

水産研究所が県下市場から収集した令和7年（2025年）の県内総漁獲量は20,473トンで、前年（20,803トン）および平年（過去10年平均：19,702トン）並みの水準であった。漁業種類別漁獲量は、定置漁業が19,268トン（平年比108%）、漁船漁業等が1,205トン（平年比67%）であった。

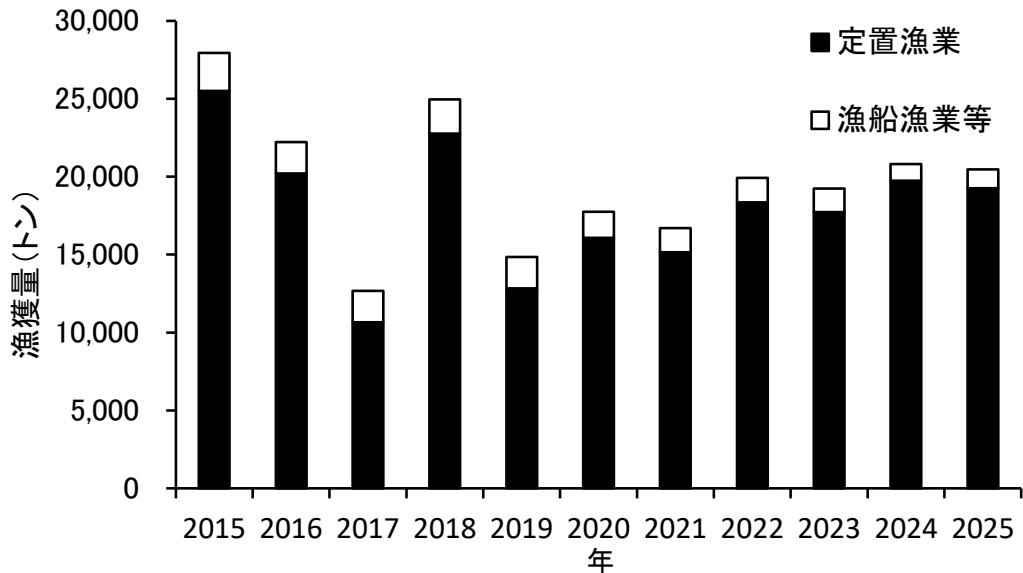


図1 漁業種類別漁獲量の推移

・魚種別漁獲量 (図2および表2)

主要魚種の令和7年漁獲量を平年（過去10年平均）と比較し、図2および表2に示した。

令和7年に最も多く漁獲されたのはマイワシ（7,802トン）であり、次いでサバ（2,572トン）、ツバメソ・フクラギ（2,014トン）、ソウダガツオ（1,307トン）、ホタルイカ（968トン）の順であった。

漁獲量が平年をかなり上回った魚種はマイワシ（平年比147%）、ツバメ・フクラギ（平年比201%）、ソウダガツオ（平年比171%）などであった。一方、漁獲量が平年をかなり下回った魚種はスルメイカ（平年比44%）、アジ（平年比38%）、サワラ（平年比47%）などであった。

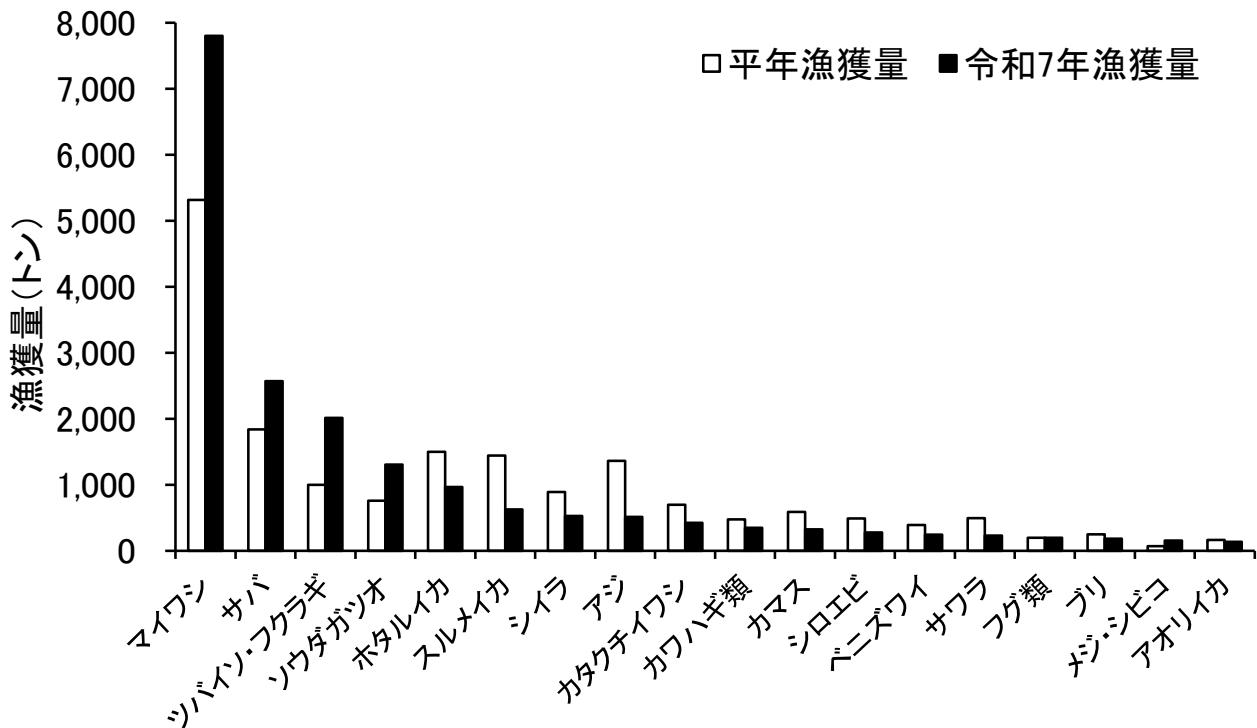


図2 魚種別漁獲量(令和7年と平年の比較)

表2 主要魚種の漁獲量(水産研究所調べ、漁獲量の単位はトン、平年値は過去10年の平均)

魚種	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	平年	2025年	平年比
マイワシ	6,163	8,173	62	11,511	2,580	4,176	4,187	4,263	5,228	6,804	5,315	7,802	147%
サバ	3,838	635	800	1,253	1,046	759	790	4,342	3,464	1,455	1,838	2,572	140%
ツバイン・フクラギ	1,009	1,421	1,461	717	1,026	683	612	754	1,371	956	1,001	2,014	201%
ソウダガツオ	2,095	744	755	1,248	550	327	380	419	613	488	762	1,307	171%
ホタルイカ	1,476	1,194	1,299	689	437	1,885	1,397	2,101	418	4,088	1,498	968	65%
スルメイカ	1,932	1,027	950	2,534	1,413	1,792	1,474	1,396	961	977	1,446	630	44%
シイラ	634	848	454	561	422	748	1,401	685	2,454	707	891	527	59%
アジ	2,520	2,068	1,636	1,348	1,166	1,180	1,040	988	509	1,175	1,363	516	38%
カタクチイワシ	1,377	454	256	326	1,286	1,545	639	788	127	173	697	427	61%
カワハギ類	437	640	624	872	341	492	685	350	155	185	478	349	73%
カマス	1,679	640	620	307	407	554	653	309	371	345	589	326	55%
シロエビ	389	440	473	571	670	511	522	593	551	193	491	277	56%
ベニズワイ	490	437	460	445	477	396	374	319	287	230	392	247	63%
サワラ	981	799	322	269	482	495	516	251	262	581	496	232	47%
フグ類	155	107	230	98	110	72	115	307	112	61	199	199	100%
ブリ	174	104	144	219	235	338	105	282	363	544	251	184	73%
メジ・シビコ	28	66	65	47	85	36	140	58	132	69	73	158	218%
アオリイカ	172	215	145	197	185	222	126	153	137	95	165	138	84%
ハチメ類	40	40	25	73	22	32	20	69	80	74	48	84	177%
マダイ	91	87	126	123	71	65	66	114	72	89	90	76	84%
メジナ	59	57	37	35	34	47	46	40	55	57	47	74	158%
ウルメイワシ	252	169	99	30	155	105	85	99	142	59	119	64	54%
ホッコクアカエビ	93	87	80	84	86	88	83	86	76	59	82	61	74%
ヒラメ	130	105	90	82	90	86	57	46	44	59	79	58	74%
ヒラマサ	69	44	11	62	246	66	41	43	73	244	90	44	49%
スズキ	25	28	49	41	33	18	19	27	35	43	32	37	117%
ヤリイカ	71	51	23	27	58	37	46	48	25	23	41	37	89%
ガンド	88	161	94	48	25	32	64	56	67	96	73	28	38%
クロダイ	19	18	26	22	21	19	21	22	32	21	22	23	106%
マグロ	5	3	8	5	6	3	11	6	7	17	7	17	244%
タチウオ	32	45	19	34	39	38	78	42	25	10	36	16	44%
ニギス	20	11	10	7	10	11	5	5	16	14	11	15	135%
メダイ	12	7	12	7	16	14	18	21	16	10	13	13	99%
サヨリ	4	3	1	2	4	2	2	6	9	3	3	8	216%
マダラ	21	26	22	15	0	15	11	9	8	8	13	4	32%
サケ	155	43	34	15	12	17	9	7	4	3	30	1	4%
スケトウダラ	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	253%
イボダイ	0	2	1	0	0	3	4	1	0	0	1	1	52%
ソティカ	1	31	12	56	16	4	5	2	3	3	13	0	2%
沖合スルメイカ	0	1	0	6	0	4	0	0	0	0	1	0	0%
その他	1,202	1,190	1,133	961	979	834	852	802	937	781	905	938	104%
漁獲量総計	27,939	22,222	12,667	24,944	14,839	17,753	16,700	19,913	19,240	20,803	19,702	20,473	104%

4. 海洋観測結果

令和8年1月期の海洋観測を1月6日～7日に実施した。今回観測した水深別の湾内17定点の平均水温、これらの平年差、評価及び前月差は表3のとおりであった。また、観測域の表層、水深50m層、100m層および200m層における水温水平分布は図3のとおりであった。

観測定点の水温の範囲は、表層で12～14°C台、50m層で12～14°C台、100m層で12～14°C台、200m層で3～6°C台であった。なお、昨年同期の湾内17定点の平均水温との差は、表層で-0.16°C、50m層で+0.15°C、100m層で+0.07°C、200m層で+0.01°Cであった。

表3 富山湾の平均水温(17定点平均)

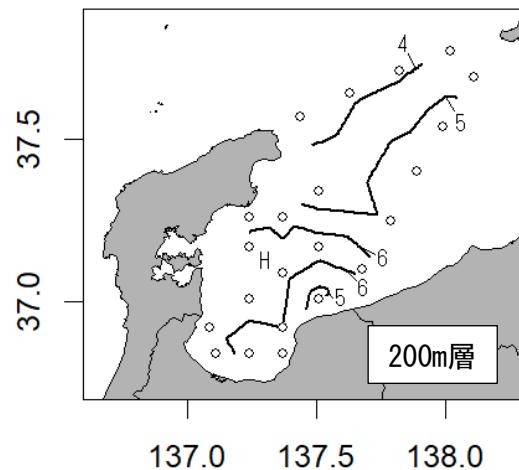
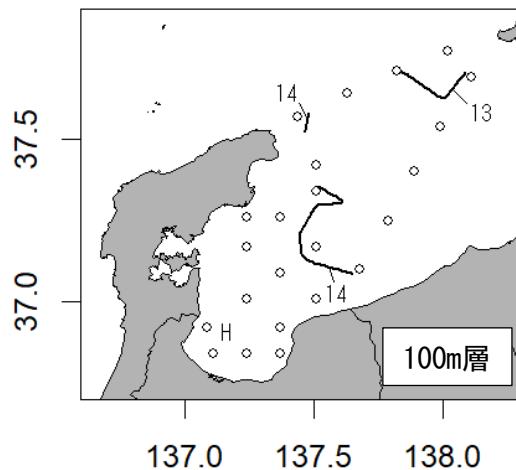
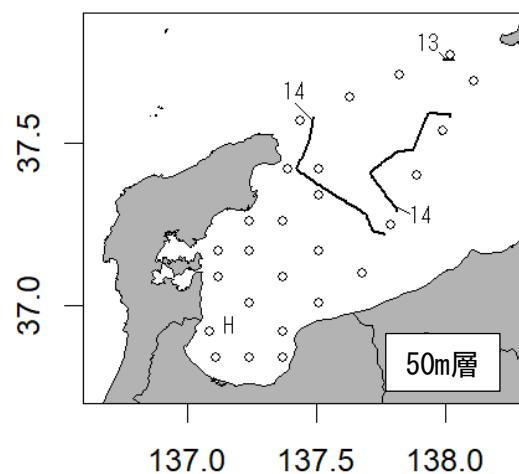
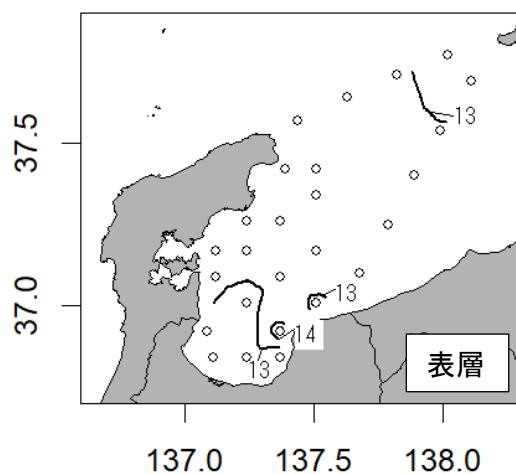
(水温: °C)

水深(m)	0	10	20	30	50	75	100	150	200	300
水温値	13.28	14.09	14.28	14.33	14.36	14.33	14.29	13.99	5.78	1.95
平年差	-0.16	+0.18	+0.30	+0.33	+0.34	+0.34	+0.33	+2.01	+0.09	+0.39
評価										
	平年並み				やや高い				平年並み	かなり高い
前月差	-3.98	-3.51	-3.37	-3.34	-3.32	-3.36	-3.10	+2.57	+1.13	+0.47

“平年並み” …約2年に1回の出現確率 “かなり高(低)い” …約10年に1回の出現確率

“やや高(低)い” …約4年に1回の出現確率 “はなはだ高(低)い” …約20年以上に1回の出現確率

図3 水温水平分布



5. 2025 年の富山湾の水温(まとめ)

2025 年 1 月から 12 月の富山湾の表層、水深 50m 層、100m 層および 200m 層の水温(湾内 17 定点の平均値)の推移を図 4 に、これらの水温の平年値(過去 30 年間の平均値)との差を図 5 に示した。

1 月から 12 月の表層の水温は 10.72°C(3 月)～30.19°C(8 月)で、平年差は-1.41°C(6 月)～+3.08°C(10 月)であった。50m 層の水温は 10.62°C(4 月)～25.86°C(9 月)で、平年差は-1.46°C(6 月)～+3.96°C(9 月)であった。100m 層の水温は 10.43°C(4 月)～17.39°C(12 月)で、平年差は-1.84°C(11 月)～+1.05°C(2 月)であった。200m 層の水温は 3.15°C(2、10 月)～8.93°C(7 月)で、平年差は-2.88°C(2 月)～+1.97°C(7 月)であった。

0m の水温は、8、10 月にはなはだ高めとなり、8 月は 2023 年、10 月は 2012 年に次いで過去(1953 年以降)2 番目の高さであった。50m は 9 月にはなはだ高めとなり、過去最高であった。100m、200m の水温はともにかなり低い～かなり高いで推移し、100m では 11 月に平年-1.84°C でかなり低く、200m は 7 月に平年+1.97°C とかなり高くなつた。

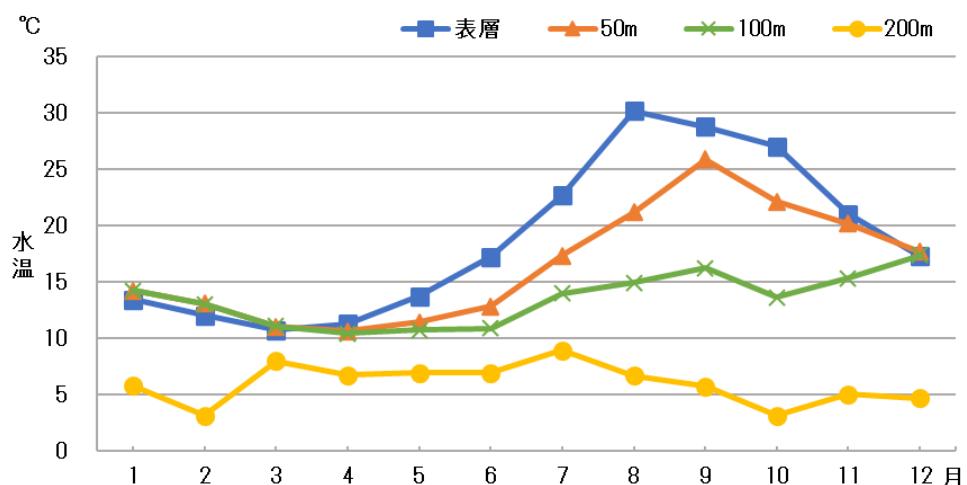


図 4 2025 年における富山湾周辺 17 定点平均水温の推移

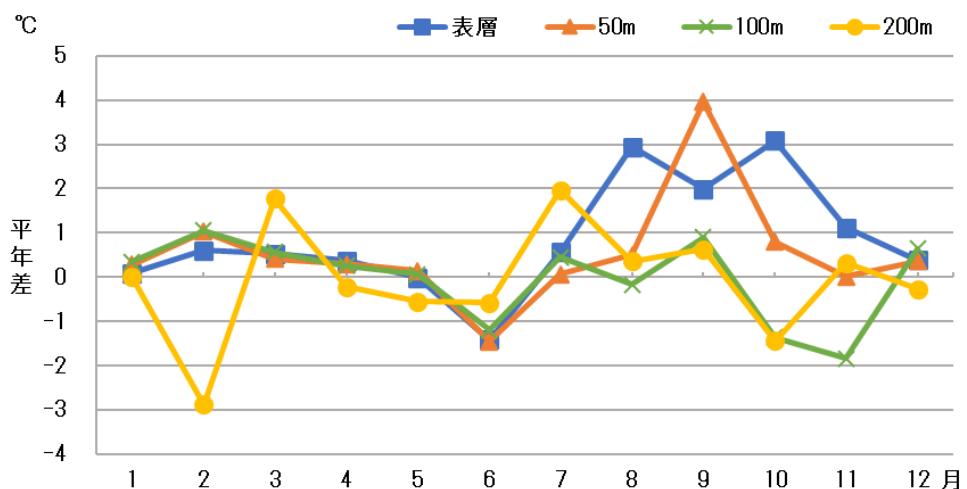


図 5 2025 年における富山湾周辺 17 定点平均水温の平年差の推移